

反転授業をやってみよう

ー橋本メソッドの実践からー

徳島大学 高等教育研究センター 金西 計英

2019.08.29 SPODフォーラム2019

実践の紹介・ワークショップ

反転授業版橋本メソッド

アクティブラーニングの実践を 目指している先生方

一方向的な知識伝達型講義を聴くという（受動的）学習を乗り越える意味での、あらゆる能動的な学習のこと。能動的な学習には、書く・話す・発表するなどの活動への関与と、そこで生じる認知プロセス(*)の外化を伴う。

溝上 慎一（2014）

アクティブラーニング
手法はいろいろ

振り返り
省察・内省 (Reflection)

活動あって学びなし

アクティブラーニングの手法の一つを紹介

やってみたいけど、具体的な方法がよく分からない
興味はあるけど、よく分からない

背中を押す

やってみれば分かる

本日のワークショップは、実践中心におこないます
みなさんに「橋本メソッド」を体験して頂きます

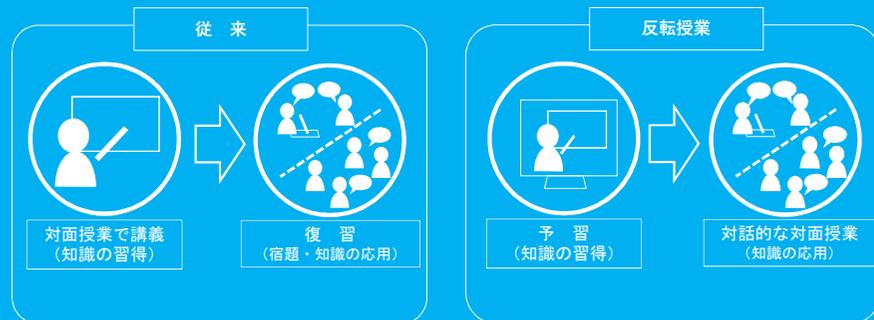
橋本メソッド(改)の紹介



橋本メソッド → 反転授業形式

橋本メソッドと
反転授業は
すごく相性が良い

反転授業



反転授業というのは、
枠組みのみ提示
手順は示していない (自由)

橋本メソッド → 手順
反転授業 → 枠組み

反転授業用
予習教材の作り方

準備(背景)

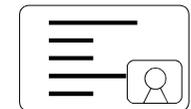
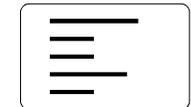
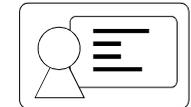
- 最近では、どの大学でも授業支援システム (Learning Management System)が用意されています。
- 各先生の授業は、LMS上に、準備されているはず
- コンテンツをアップロードするだけ

- YouTubeとかを使うことも可能

予習用教材の作成

動画作成 → mp4ファイルの作成

- 講師の講義風景
- PCの画面のキャプチャ
(パワーポイントのスライドショー)



準備するもの

ビデオカメラ

ライブカメラ

スマホ

キャプチャソフト

ビデオキャプチャ装置
(ゲーム配信用)



The diagram illustrates the equipment needed for video capture. It includes a video camera, a live camera, a smartphone, a laptop with a capture card, and a dedicated video capture device connected to a laptop and monitor. A callout box shows the capture device connected to a laptop and monitor, with an SD card icon indicating data transfer.

教材はパワーポイントに声を吹き込んだ動画
(mp4形式の動画ファイル)

最近では、ノートPCがあれば、誰でも簡単に作成できます。

マイクは、できるだけ、良いものを使った方がよい



The image shows a professional microphone on a stand, likely a Blue Yeti microphone, which is a common choice for high-quality audio recording.

作成した動画を配信
(LMSへアップロードし、動画配信)

最近、どの大学ではLMSは整備されています
LMS利用を支援している部署があります

↑
部署へ連絡

橋本メソッド
(対面講義)の手順

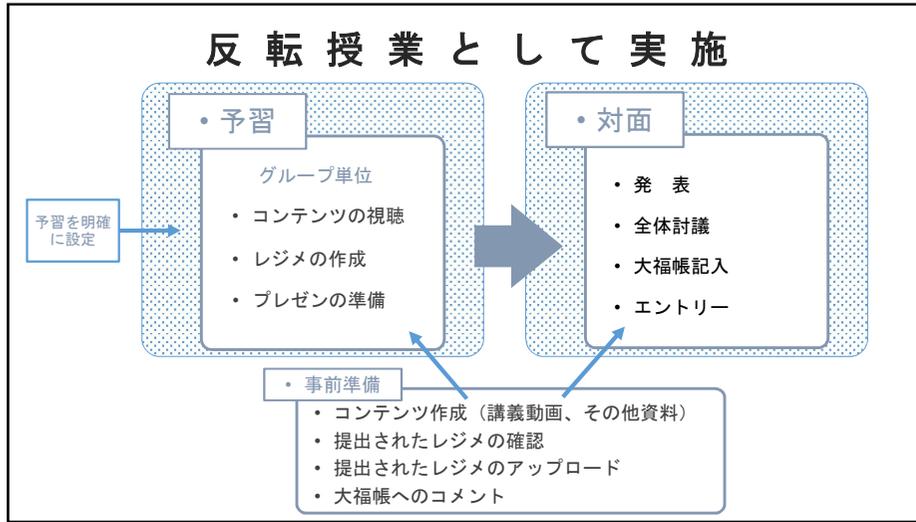
大人数ゼミ型授業

競争的な要素の組み合わせ
エデュテインメント的要素

↑
学生はゲーム世代
(ゲーミフィケーション)



- 詳細シラバス
- 授業説明
- テーマ一覧
- コメントシート
- 振り返りシート
- 予習教材の例



東日本大震災においてメディアは何だったのか? 2011.7.18 福城

テレビ

- 視覚と音声の両方に情報を伝えることができる
- 被災地をリアルタイムで伝えることができる
- 被災者の苦しみや涙を伝えることができる
- 被災地の様子をリアルタイムで伝えることができる
- 被災者の苦しみや涙を伝えることができる

ラジオ

- 被災地での唯一の情報源
- 被災者の苦しみや涙を伝えることができる
- 被災地の様子をリアルタイムで伝えることができる
- 被災者の苦しみや涙を伝えることができる

インターネット

- 被災地の様子をリアルタイムで伝えることができる
- 被災者の苦しみや涙を伝えることができる
- 被災地の様子をリアルタイムで伝えることができる
- 被災者の苦しみや涙を伝えることができる

目次 (単位 : 章 秋 集中) **大 福 帳** コミュニケーション・ロード

部 門	章 節	課 題 名 (注 意 事項)	ア ー ティ ッ ク
10	1	10-1 大福帳の目的と意義	大福帳の目的と意義
10	2	10-2 大福帳の作成と活用	大福帳の作成と活用
10	3	10-3 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	4	10-4 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	5	10-5 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	6	10-6 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	7	10-7 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	8	10-8 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	9	10-9 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	10	10-10 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	11	10-11 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	12	10-12 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	13	10-13 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	14	10-14 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	15	10-15 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	16	10-16 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	17	10-17 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	18	10-18 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	19	10-19 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	20	10-20 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	21	10-21 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価
10	22	10-22 大福帳の活用と評価	大福帳の活用と評価

ここから、橋本メソッドの体験

予習は済ませたということで、始めます

ワークショップ版橋本メソッド

簡単に橋本メソッドをやってみましょう

- ・今回時間が無いので、2つのテーマで練習してみましょう
- ・テーマは次に示します
- ・なお、エントリーは各チーム1回です

テーマ1:フリーライダーへの対応をどうするか

テーマ2:活動あって学習なしの批判にどう答えるか

本日の作業の概要 (ご協力をお願いします)

1. テーマ1討議 「フリーライダーへの対応をどうするか」

レジメ作成: 10分程度

発表: 6分(1チーム 3分)時間厳守

質疑: 事実確認程度

コメント票の回収

勝利チームの発表

2. テーマ2討議 「活動あって学びなしの批判にどう答えるか」

レジメ作成: 10分程度

発表: 6分(1チーム 3分)時間厳守

質疑: 10分程度

コメント票の回収

勝利チームの発表

3. 全体振り返り

アクティブラーニングで何を学ぶのか？

見 学 は 自 由 で す

※火曜の一コマ目(8:40~10:10)です

その他問い合わせ先:

marukin@cue.tokushima-u.ac.jp